



証券コード:1951

2016年度(2017年3月期) 第2四半期



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当社グループの2016年度(2017年3月期) 第2四半期連結累計業績の概要についてご報告申し上げます。

## 2016年度(2017年3月期)の第2四半期 連結累計業績の概要

情報通信分野におきましては、光アクセス等の固定通信関連工事は減少傾向が続くものの、「光コラボレーションモデル」など付加価値をつけた新たなサービスの普及が期待されております。移動通信関連工事はLTE-Advancedが本格化するなど、ブロードバンドを活用したスマートフォン・タブレット端末の普及によるモバイルトラフィックの増加や高速化に伴うネットワーク環境の構築・整備等が進みました。

また、公共・民間分野におきましては、国土強靱化や地方創生を契機とした自治体等のICT投資や、2020年開催

の東京オリンピック・パラリンピック等による首都圏再開発案件での電気設備工事、無電柱化工事の拡大、老朽化した社会インフラの更改等、インフラ投資の加速が期待されるとともに、セキュリティ強化やマイナンバー導入など、IoT時代に迅速に対応するためのシステム投資も積極化するものと想定されます。

このような事業環境において、当社グループは2016年5月に発表した中期経営計画の新ビジョン「グループ総力を結集し、トータルソリューションで新たな成長ステージへ」のもと、グループ一体で既存技術とサービスの融合

によるエンジニアリング周辺事業などの拡大により、事業ポートフォリオの再構築を進め、システムソリューション事業を第2の柱へ育成するとともに、コア事業である通信インフラ構築関連の生産性・品質向上や徹底した効率化による収益力強化を図ってまいります。新たな取り組みとして、大阪市を流れる東横堀川での観光情報配信サービスの提供と「公共beacon（ビーコン）」の利活用に関する実証実験に参加したほか、中小規模法人（高圧小口・低圧非住宅）向けのエネルギーマネジメントシステム「Energy Viewer（エナジービューワー）」の提供を開始しました。当社が持つ通信インフラ構築技術やソフトウェア開発技術など、様々な技術・サービスを融合させ、今後の成長が期待できる分野に積極的に取り組むことで、より強固な経営基盤の確立に努めました。

加えて、2016年10月に開催された「第54回技能五輪全国大会」の情報ネットワーク施工職種において当社の清水義晃社員が金メダルを獲得しました。なお、同社員は

2017年10月にアラブ首長国連邦・アブダビで開催される「第44回技能五輪国際大会」における日本代表に選出される予定です。今後も優秀な技術者の育成を図り、高い施工技術で社会に貢献してまいります。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は1,546億1千9百万円（前年同期比109.8%）、売上高は1,162億2千4百万円（前年同期比107.9%）となりました。損益面につきましては、営業利益は59億9千万円（前年同期比124.3%）、経常利益は57億7千7百万円（前年同期比121.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億2千万円（前年同期比83.0%）となりました。

今後も、計画達成へ向けてグループ社員一同努めてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年11月

代表取締役社長 小園 文典

## 決算ハイライト

詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

<http://www.exeo.co.jp/ir/index.html>

協和エクシオ IR

検索

## 2016年度(2017年3月期) 第2四半期連結累計業績

受注高	1,546 億円	前年同期比	110%
売上高	1,162 億円	前年同期比	108%
営業利益	59 億円	前年同期比	124%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	24 億円	前年同期比	83%

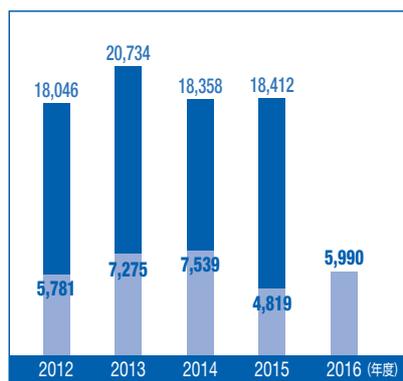
### 売上高

116,224 百万円



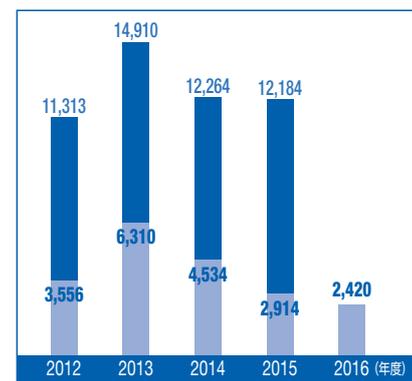
### 営業利益

5,990 百万円



### 純利益

2,420 百万円



## 事業紹介

あらゆるコミュニケーションを「つなぐ」。  
私たちは、2つのソリューションで豊かな社会づくりに貢献しています。

協和エクシオグループは、付加価値の高い「エンジニアリングソリューション」「システムソリューション」を提供することで豊かな社会の実現に貢献し、企業の社会的責任を果たしています。



### セグメント別売上高構成比

#### エンジニアリングソリューション

85.4%



#### システムソリューション

14.6%



### エンジニアリングソリューション事業

受注高	1,353 億円	前年同期比	110%
売上高	993 億円	前年同期比	108%

受注高につきましては、NTTグループ関連工事及び都市インフラ関連工事の受注が順調に推移していることから、前年同期と比べ増加しました。売上高につきましては、都市インフラ関連の大型電気設備工事の完成等により、前年同期と比べ増加しました。

### システムソリューション事業

受注高	192 億円	前年同期比	105%
売上高	169 億円	前年同期比	108%

受注高、売上高ともに、前年同期と比べ増加しました。

## トピックス | 第54回技能五輪全国大会「情報ネットワーク施工」職種において金メダル獲得

2016年10月21日～24日までの4日間、山形県にて開催された第54回技能五輪全国大会において、「情報ネットワーク施工」職種に出場した当社の清水義晃社員が金メダルを獲得、太田卓也社員が銅メダル、牧野直征社員が敢闘賞を獲得しました。

同全国大会における当社の金メダル獲得は3大会ぶり、通算で6回目となります。なお、清水社員は今回の金メダル獲得により、2017年10月にアラブ首長国連邦・アブダビで開催される第44回技能五輪国際大会「情報ネットワーク施工」職種における日本代表に選出される予定です。



表彰式を終えて（写真左から、牧野選手、清水選手、太田選手、内藤選手）

## 会社データ (2016年9月30日現在)

商号 株式会社 協和エクシオ  
KYOWA EXEO CORPORATION  
設立 1954年(昭和29年)5月17日  
資本金 68億8千8百万円  
従業員数 連結 8,154名/単独 3,798名  
本社 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号  
西日本本社 大阪市西区京町堀三丁目6番13号  
事業所 支店:15 営業所:16

## 役員 (2016年9月30日現在)

代表取締役会長	石川 國雄	取締役	作山 裕樹
代表取締役社長	小園 文典	取締役	北井久美子
取締役専務執行役員	酒井 隆司	取締役	金澤 一輝
取締役専務執行役員	太田 勉		
取締役常務執行役員	松坂 吉章	常勤監査役	渡邊 晴彦
取締役常務執行役員	戸谷 典嗣	常勤監査役	滝澤 芳春
取締役常務執行役員	大坪 康郎	監査役	目黒 高三
取締役常務執行役員	黒澤 友博	監査役	山田 晴彦

## 株式の状況 (2016年9月30日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株  
発行済株式総数 117,812,419株  
株主数 9,757名

## 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	7,809	8.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・住友電気工業株式会社退職給付信託口)	5,766	6.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,669	5.94
協和エクシオ従業員持株会	3,981	4.17
住友不動産株式会社	2,081	2.18
住友生命保険相互会社	2,000	2.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	1,903	1.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社・ 三井住友信託退給口	1,834	1.92
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NVIO1	1,458	1.53
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,433	1.50

(注) 当社は、自己株式を22,412千株保有しておりますが、上記の表には含めておりません。  
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人  
及び特別口座の  
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063  
<郵便物送付先> 東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

<電話照会先> ☎ 0120-782-031

<インターネット  
<ホームページURL> http://www.smtb.jp/personal/agency/  
index.html

電子公告 (http://www.exeo.co.jp)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子  
公告による公告をすることができない場合は、日本  
経済新聞に掲載。

毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載または  
記録された1,000株以上保有の株主様を対象に  
クオカードを贈呈いたします。

株主優待  
●保有継続期間3年未満:1,000円相当  
●保有継続期間3年以上:2,000円相当  
※保有継続期間の認定は、3月末日を基準とさせていただきます。  
※発送時期は、毎年1回、当社定時株主総会終了後の  
6月下旬とさせていただきます。

### 単元(100株)未満株式の買取・買増請求のご案内について

単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

#### 【単元未満株式の買取請求】

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。

#### 【単元未満株式の買増請求】

当社に対して、単元株式に不足する株式数の市場価格による買増しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて100株にすることができます。

単元未満株式買取・買増請求の手続につきましては、上記の電話照会先にお問い合わせください。